



感動が心を豊かに ことばを磨く♡

幼稚園では、なかなか家では思いっきりできない体験を思う存分できるような環境を整えたいと考えています。好奇心をもって、いろいろなものや人と五感(目・耳・鼻・舌・皮膚)をたっぷり使ったリアルな感動体験をすると、子どもの心が揺り動かされ、ことばもぐんと豊かに増えていくからです。

先日の自由遊びの時のことです。年中組の子どもが、ずっと土山から水を流したいと、じょうろに水を汲んできては流していました。しかし、じょうろではなかなか水を運べないので、友達が使っている押し車(二輪車)に気づき、それで運ぶことを思いつきました。車でどばーっと水を流すと、どんどん川が出来、水が流れるようになりました。それを見た年少組の子どもがじょうろで参加していたのをやめ、押し車を探して、同じように水を流したのです。(年中組と年少組の子どもの運ぶ水の量は、もちろん違います。)すると、あっという間に下流の方がとろとろの泥水に変わり、裸足になって年中組の子ども達数人は、夢中になって何度も何度も両手で泥を触り、泥の感触を楽しんでいました。

その様子を見ていた年少組の子どもは、今まで裸足になった経験はなく、どきどきしていたと思いますが、友達のあまりの楽しい様子に裸足になり、恐る恐る足を踏み入れたのです。言葉は出ませんでした。初めての経験にビックリ!!言葉を飲み込んでいました。

コロナ制限が緩和され、子ども達は同年齢だけでなく、異年齢の遊びも肌で感じながら、いろいろな遊びに挑戦し、楽しんでいます。



(土が)気持ちいい!



採れたての新じゃがいもは、甘くておいしい!



大きい大きいさつまいもになあれ

じゃがいもがたくさん掘れたよ

「疑問や好奇心をもって探求していくことが大切」

～池上彰さんの講演より～

先日5月28日(日)池上彰さんがリーデンローズに来られ、「学び続ける力」と題して講演されました。幸いにも参加でき、池上彰さんの貪欲に学び続ける姿を肌で感じることができました。G7(主要7か国首脳会議)が行われましたが、「G7なのになぜ9人が並んでいるのか?」「(写真撮影の時)どうしてあの順番なのか?」「なぜウクライナとロシアが戦争を起こすのか?」等 タイムリーな話題を、池上さんは間髪入れずずっと80分間余り話続けられました。

そして、「いくつになっても疑問や好奇心をもって探求していくことが大切。好奇心を持ち続けることが若さの秘訣」「10年後・20年後・未来から現在を見て、世界はどうなっているのか考えてみるのが大事。私達が歴史を作る!私たちの生き方次第!!その分岐点に立っている」とまとめられました。疑問や好奇心をもち、探求し続けると、人生が豊かになるはず。その姿を子ども達に見せられる大人になりたいものです。

4年ぶりに行事が復活! 地域の方と竹馬作り・PTA 清掃活動

老人会の方のご協力のもとで、5月23日(火)親子で竹馬作りを行いました。当日は、竹馬作りに詳しい6人の方が来てくださり、竹馬作りの要所を丁寧に教えてくださいました。足を乗せる踏み台の下を布ガムテープで50回親子で数えながら巻いたり、踏み台をぎゅっとペンチで固定したりしながら竹馬を作っていました。老人会の方が、来てくださったおかげで保護者の方も子ども達も安心して作ることができ、すてきな竹馬ができました。竹馬乗りは、バランスをとるのがとても難しく、また素足でぐっと指に力を入れるので、頑張り豆もできます。しかし、体幹を鍛えられ、またこつこつと自分で目標を立てて、クリアしていくことで粘り強さを培い、大きな自信につながっていきます。応援をよろしくお願いいたします。



6月6日(火)には、年少組と年中組の保護者の方に来ていただき、幼稚園周りの溝掃除をしていただきました。溝にはたくさんの葉っぱや土が堆積し、何度も何度も一輪車や押し車で園舎の裏に運んでいただきました。おかげで気持ちのよいくらいきれいになり、これで大雨が降っても安心。蚊やムカデなど防虫対策にもなりました。子ども達も安心して、草花や虫たちの宝庫である草むらに行くことができます。本当にありがとうございました。お疲れさまでした。